

地球の  
「いきいき」の  
ために

# 空容器問題への取り組み

リデュース、リユース、リサイクルの3Rにリフューズを加えた4Rに取り組んでいます。

## 4Rの推進による空容器問題への対応

### 空容器の発生回避に向けて

宝酒造では、焼酎や清酒、チューハイ、本みりんなどを製造し、ガラスびんやペットボトル、アルミ缶、紙パックなどさまざまな容器に充填して販売しています。ところが、これらの商品を販売し中身が消費された後に発生する空容器は、社会に大きな環境負荷を与えています。

このため、当社ではこの空容器の問題に対処するため、リデュース (Reduce: 減量化)、リユース (Reuse: 再使用)、リサイクル (Recycle: 再資源化) の3Rにリフューズ (Refuse: 発生回避) を加えた4Rの取り組みを進めています。

リフューズとは、余分なものを買わずに必要な物だけを買うことにより、ごみを減らす活動です。「はかり売り」は、余分な容器を購入せず必要な分だけ中身を買うという意味でリフューズにあたります。

## 3R+R

**Reduce**  
(減量化)

**Reuse**  
(再使用)


**Recycle**  
(再資源化)

**Refuse**  
(発生回避)



はかり売り

 D: 環境に配慮した容器包装

 2: 720mlリターナブルびんの推移

### 環境配慮型商品の開発

宝酒造では、「環境配慮型商品の開発」を継続的に進めています。ISO14001の目標にも掲げて商品改良や開発を行っており、2012年度は本格焼酎「黒よかいち」や本みりん「醇良」のパウチパック採用 (P.17参照) など計8件の環境配慮型商品を開発・発売しました。

#### 2012年度の環境配慮型商品の開発・改良事例

- 本格焼酎「黒よかいち」900mlにパウチパック採用
- タカラ本みりん「醇良」500mlにパウチパック採用
- 料理のための清酒900mlにパウチパック採用
- 超特撰松竹梅(特別純米)純米金箔入り1.8ℓの内函軽量化
- 焼酎1920mlペット製品の外函軽量化

 3: 環境に配慮した商品開発のための指針

 4: グリーン調達・4Rガイドライン

### 焼酎のはかり売りの展開

宝酒造独自の活動として、焼酎のはかり売りを展開しており、「はかり売り」実施店の新規開拓についてもISO14001の目標に掲げ、焼酎のはかり売りの拡大に取り組んでいます。

お客様は家庭にあるペットボトルなどの空容器を販売店に持参し、宝酒造は1kℓや200ℓの専用タンクで焼酎を工場から販売店に直送します。販売店ではその容器にお客様が必要な分だけ詰めて購入します。

「はかり売り」は、資源の節約や廃棄物の削減を実現するために人手を使う販売方法であり、消費者、販売店、メーカーの信頼関係をベースにお互いが協働することで成り立っています。

現在は全国で約180店舗にご協力いただき、1998年の開始以来2013年3月までに、2.7ℓペットボトルで約708万本、段ボール約177万枚を節約することができました。

### 宝酒造エコの学校の開催

宝酒造では、容器の4Rについて親子で楽しく学べる「エコの学校」を2012年12月に京エコロジーセンター(京都市)にて実施しました。

約20名の親子が参加し、ごみ問題の現状や容器の4Rについて学んだ後、お酒の紙パックをリサイクルして紙すきを体験、オリジナルはがきを作りました。


今後も年に数回、「エコの学校」を開催し、容器の4Rについて伝える教育の場を設けていきたいと考えています。



ごみ問題についての授業の様子



オリジナルはがきの完成

 E: エコの学校